

No. 8

1985年

(昭和60年)

同窓会だより

— 発行 —

旭川荘厚生専門学院同窓会

岡山市祇園地先

TEL (0862)75-0145

— 編集責任者 —

同窓会会長 守屋 礼子

同窓生の親睦を

同窓会会長

守屋 礼子

みのり豊かな秋。同窓生の皆さまには、お元気で活躍のことと存じます。

さて、例年のことながら「同窓会だより」発行の時期となりました。年に一度の発行であります、同窓

生の近況、また、学院の発展してゆく様子をお知らせしています。

たよりを手に入れ、同級生あるいは先輩、後輩と連絡をとりあう人、学院を訪れる人もいらっしゃると思



第4号館

第1号館(本館)

第2号館

同窓会総会には多くの方々のご参加をお待ちしています。また「同窓会だより」への寄稿を重ねてお願いいたします。

学院も昭和四十六年に開校して十四年目を迎えました。昨年たよりにも紹介がありましたが、入学志願者も年々増加、競争率も上昇、卒業生として誇らしく思います。

家庭においては子育て、職場に出れば中堅あるいは管理者として忙しい毎日とあります。忙しいと言ふ字は書き線によつては忘れると言ふ字にもなります。二年間あるいは三年間過ごした思い出の多い学院を忘れることのないよう、年に一度は恩師を囲み楽しいひとときを過ごし親睦をはかりましょう。

社会福祉法人 旭川荘

理事長 江草 安彦先生

荘長 堀川 龍一先生

御就任

昭和三十二年、旭川荘発足以来、御就任の理事長 川崎祐宣先生が、今般理事長を辞任され、去る四月二十四日付をもって名誉理事長に就任され、新理事長に児童院長兼学院長 江草安彦先生が、また新任長に療育園長 堀川龍一先生が御就任になりました。

本年度から、この新体制によって旭川荘は将来に向けて、更に充実発展してゆくものと確信致します。

同窓会総会案内

日時

十一月三日(日)
十一時~十二時

場所

母校



同窓会役員

本館役員

会長	守屋 礼子
副会長	藤 繁子・堀家 春枝
会計	羽井佐米子・山本 基子
監事	樋之津由香・猪原 正子
書記	安達 文子・丸岡ひとみ

第14回

学院祭案内

十一月二日(土)

二日(日)

統一テーマ

何を求めていますか?



第4号館竣工(昭和60年3月)

皆さん、お元気ですか

学院長代理 三宅 綾 雄

早いもので、私共の学院は来年で開校十五周年を迎えることになりました。

今年は一九五五名（保育科五八名、第一看護科八五名、第二看護科五二名）の卒業生を送りだし、これで第一回卒業からの総数は一五九四名となり保育所、病院など医療福祉の第一線で中堅メンバーとして頑張っておられることは誠に同慶にたえません。

在学生は、今年度新入生一八九名を迎えて総数五〇七名となり近頃人類をみない一大学院になりました。

社会のニーズに対応すべく学院もますます充実発展しつつありますが、特筆すべきものとして、「三学期制を導入して専門教育の効率的展開を目ざしたこと」「来日外国人を招いての講演会、ギター演奏会などとり入れ、多彩なアセンブリアワーとしたこと」「新たにコンピュータ講座、芸術（陶芸）講座を加えたこと」「修学旅行を研修旅行に加え沖縄、韓国（ソウル）の先進病院・看護学校等の見学をしたこと」「県内高校生を対象にボランティアスクールを開催してボランティアへの理解と活動への動機づけをしたこと」「玄関側の四号館が完成し特別教室を設置すると共に、リズム棟の増築を行ない、併せて講堂風に改造したこと」等があげられます。

またここ数年、入学競争率は上昇していますし、授業方法の工夫もこなし、結果として看護科の場合、国

試合格率も高位安定となりました。恒例の学院祭は今年十一月二・三日に開催されます。併せて三日には同窓会定期総会が開かれます。どうか親しい級友をさそって、なつかしい旧友に会う機会として、楽しんでつづける母校に来てくれませんか。お待ちしています。

各年度の学生数

年度	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
保 育 科	28	34	50	44	48	56	69	77	78	67	108	116	115	103	88
第1看護科								42	100	108	103	229	271	280	244
第2看護科															
計	28	34	50	44	48	56	69	77	78	67	108	116	115	103	88

卒業生数

年度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	計
保 育 科	28	24	25	18	22	32	30	40	34	52	54	52	36			434
第1看護科																
第2看護科																
計	28	24	25	18	22	32	30	40	34	52	54	52	36			434

第三号館延長工事

創立十周年記念事業として建設された第三号館が、学生数増加と内部改装のため延長工事が行われ、十月末竣工の予定です。



第3号館延長工事

窓口より

教務課

今年度はコンピュータ元年ともいえる。学生の学業、生活の状態をコンピュータで整理して、より指導を充実したいと念願しています。又保育科の学生は老人福祉に対応するための福祉医療ヘルパー科も受講できるようにしています。第一看護科は看護師国家試験に全員合格をやりと達成しました。学生はよく頑張りました。これからの社会・医療福祉を担う人間に専門職に育てること。これは学院の念願であります。

学生課

今朝も元気に登校してくる学生の姿が見える。旭川荘内で早朝のアルバイトを行い、学業との両立を目ざして頑張っている学生が帰寮してきます。オハヨーの音が聞こえる今日の学業が始まります。

現在在籍している学生の約半数が県外の学生で、次第に増加の傾向にあります。今年度は第一看護科二年生の研修旅行を東京・神奈川・韓国の三方面に分かれて行い、病院・看護学校等を視察し交流をもち有意義でありました。又、今年から広く女子高校生を対象に、ボランティアの心と実践を願い、夏期に「ボランティアスクール」を開講したところ非常に多数の方が受講され、よろこばれました。以上近況のごく一端であります。私達、教職員は希望に燃え集どわれた学生達が旭川荘の福祉的環境の中で愛と奉仕の心を堅持した豊かな人間に育ってほしいと願っています。



沖縄研修旅行で県立コザ看護学校での交流会

〔在学生出身県別学生数〕 昭和60年5月現在

地区	中	国	四	九	州	近畿	その他	学
県名	山	山	山	山	山	山	山	生
保 育 科	78	1	2	1	2			88
第1看護科	121	43	28	8	17	7	14	294
第2看護科	61	22	5	6	4	1	5	125
計	260	66	35	15	23	8	20	507
%	51		28		7		7	100

おたより



第4期生 村木 充子（児童院）

暑い暑い真夏日が過ぎ、ひと雨毎に秋の気配が色濃くなりました。旭川土手の虫達が、競い合って鳴く他は何も音のしない住居で学院を卒業した五十一の春のことを思い出します。随分前のことのように思いますが、随分前のことにも思えます。それと

共に、回り道をしながら漸く小さい頃からの夢であった保母になり、「子ども達の為に力いっぱい頑張ろう」という気持で意気込みを奮い起した自分を思い出します。

それから十年近くたち、振り返ってみますと、児童院の保母として「子ども達の為に」と思っていたことも、自己満足や独りよがりであったことが多く、子ども達には大迷惑であつたろうと深く反省しております。それに引き換え子ども達からは、生命の重み、尊厳、人間としてひとり一人にどういふ姿勢で対すればよいかな、人間として一番大切な事を数多く学びました。

保育科 青木 泉

(ときわ学園)

保育科 山崎由美子

(いづみ寮)

保育科 横山 晶子

(特養ホーム)

看護科 富永 照子

(旧長野県)

看護科 松尾多美代

(旧長野県)

学院を卒業して五年目を迎えるようにしています。保育科九期生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？私は開園と同時に就職した、「ときわ学園」で園生と共に奮闘しております。毎年のように学院からの卒業生が就職してきますのでたのしいかぎりです。他施設で人間関係(職員同志)の問題を耳にすることがありますが、ときわ学園ではまったく心配ないのが自慢といえるでしょう。

「先生、おはよう」「おはよう」私が、車から降りると、数名の寮生が必ずかけよってきてくれて、気持ちの良いあいさつをしてくれます。また、げた箱には、上ばきを持って待っていてくれる寮生も。

今年四月からいづみ寮で働くようになり五月月たちました。そこで私は、改めて「生活」というものを感じています。

第一期生のみなさんお元気ですか？それぞれ郷里に帰られた方も活躍のことと思います。卒業以来、家庭と仕事と頑張ってつづいてきたのですが、このところ、頑張りがでなくて落ちこんでいます。子どもも小五、小一、四才とみんな元気になった心配は成績のことになるし、「ベんきょう、べんきょう」と教育ママゴンぶりを発揮……子どもにおそれられてしまいます。いつもニコニコやさしいお母さんでいたのですが、中々現実には厳しい。一つ、私にとっていいことがありました。子どもをおいて友達とはじめての海外旅行を五月末から六月にかけて行ってきまして、失敗の連続で爆笑旅行となったのですが来年も是非いきたいと思っています。

四月に又転勤しました。約一年半の予定で、再度、岡山へ戻る予定です。今後共、よろしくお願ひします。

保育科 青木 泉

(ときわ学園)

保育科 山崎由美子

(いづみ寮)

保育科 横山 晶子

(特養ホーム)

看護科 富永 照子

(旧長野県)

看護科 松尾多美代

(旧長野県)

学院を卒業して五年目を迎えるようにしています。保育科九期生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？私は開園と同時に就職した、「ときわ学園」で園生と共に奮闘しております。毎年のように学院からの卒業生が就職してきますのでたのしいかぎりです。他施設で人間関係(職員同志)の問題を耳にすることがありますが、ときわ学園ではまったく心配ないのが自慢といえるでしょう。

「先生、おはよう」「おはよう」私が、車から降りると、数名の寮生が必ずかけよってきてくれて、気持ちの良いあいさつをしてくれます。また、げた箱には、上ばきを持って待っていてくれる寮生も。

今年四月からいづみ寮で働くようになり五月月たちました。そこで私は、改めて「生活」というものを感じています。

第一期生のみなさんお元気ですか？それぞれ郷里に帰られた方も活躍のことと思います。卒業以来、家庭と仕事と頑張ってつづいてきたのですが、このところ、頑張りがでなくて落ちこんでいます。子どもも小五、小一、四才とみんな元気になった心配は成績のことになるし、「ベんきょう、べんきょう」と教育ママゴンぶりを発揮……子どもにおそれられてしまいます。いつもニコニコやさしいお母さんでいたのですが、中々現実には厳しい。一つ、私にとっていいことがありました。子どもをおいて友達とはじめての海外旅行を五月末から六月にかけて行ってきまして、失敗の連続で爆笑旅行となったのですが来年も是非いきたいと思っています。

四月に又転勤しました。約一年半の予定で、再度、岡山へ戻る予定です。今後共、よろしくお願ひします。

学院を卒業して五年目を迎えるようにしています。保育科九期生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？私は開園と同時に就職した、「ときわ学園」で園生と共に奮闘しております。毎年のように学院からの卒業生が就職してきますのでたのしいかぎりです。他施設で人間関係(職員同志)の問題を耳にすることがありますが、ときわ学園ではまったく心配ないのが自慢といえるでしょう。

「先生、おはよう」「おはよう」私が、車から降りると、数名の寮生が必ずかけよってきてくれて、気持ちの良いあいさつをしてくれます。また、げた箱には、上ばきを持って待っていてくれる寮生も。

今年四月からいづみ寮で働くようになり五月月たちました。そこで私は、改めて「生活」というものを感じています。

第一期生のみなさんお元気ですか？それぞれ郷里に帰られた方も活躍のことと思います。卒業以来、家庭と仕事と頑張ってつづいてきたのですが、このところ、頑張りがでなくて落ちこんでいます。子どもも小五、小一、四才とみんな元気になった心配は成績のことになるし、「ベんきょう、べんきょう」と教育ママゴンぶりを発揮……子どもにおそれられてしまいます。いつもニコニコやさしいお母さんでいたのですが、中々現実には厳しい。一つ、私にとっていいことがありました。子どもをおいて友達とはじめての海外旅行を五月末から六月にかけて行ってきまして、失敗の連続で爆笑旅行となったのですが来年も是非いきたいと思っています。

四月に又転勤しました。約一年半の予定で、再度、岡山へ戻る予定です。今後共、よろしくお願ひします。

学院を卒業して五年目を迎えるようにしています。保育科九期生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？私は開園と同時に就職した、「ときわ学園」で園生と共に奮闘しております。毎年のように学院からの卒業生が就職してきますのでたのしいかぎりです。他施設で人間関係(職員同志)の問題を耳にすることがありますが、ときわ学園ではまったく心配ないのが自慢といえるでしょう。

「先生、おはよう」「おはよう」私が、車から降りると、数名の寮生が必ずかけよってきてくれて、気持ちの良いあいさつをしてくれます。また、げた箱には、上ばきを持って待っていてくれる寮生も。

今年四月からいづみ寮で働くようになり五月月たちました。そこで私は、改めて「生活」というものを感じています。

第一期生のみなさんお元気ですか？それぞれ郷里に帰られた方も活躍のことと思います。卒業以来、家庭と仕事と頑張ってつづいてきたのですが、このところ、頑張りがでなくて落ちこんでいます。子どもも小五、小一、四才とみんな元気になった心配は成績のことになるし、「ベんきょう、べんきょう」と教育ママゴンぶりを発揮……子どもにおそれられてしまいます。いつもニコニコやさしいお母さんでいたのですが、中々現実には厳しい。一つ、私にとっていいことがありました。子どもをおいて友達とはじめての海外旅行を五月末から六月にかけて行ってきまして、失敗の連続で爆笑旅行となったのですが来年も是非いきたいと思っています。

四月に又転勤しました。約一年半の予定で、再度、岡山へ戻る予定です。今後共、よろしくお願ひします。

学院を卒業して五年目を迎えるようにしています。保育科九期生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？私は開園と同時に就職した、「ときわ学園」で園生と共に奮闘しております。毎年のように学院からの卒業生が就職してきますのでたのしいかぎりです。他施設で人間関係(職員同志)の問題を耳にすることがありますが、ときわ学園ではまったく心配ないのが自慢といえるでしょう。

「先生、おはよう」「おはよう」私が、車から降りると、数名の寮生が必ずかけよってきてくれて、気持ちの良いあいさつをしてくれます。また、げた箱には、上ばきを持って待っていてくれる寮生も。

今年四月からいづみ寮で働くようになり五月月たちました。そこで私は、改めて「生活」というものを感じています。

第一期生のみなさんお元気ですか？それぞれ郷里に帰られた方も活躍のことと思います。卒業以来、家庭と仕事と頑張ってつづいてきたのですが、このところ、頑張りがでなくて落ちこんでいます。子どもも小五、小一、四才とみんな元気になった心配は成績のことになるし、「ベんきょう、べんきょう」と教育ママゴンぶりを発揮……子どもにおそれられてしまいます。いつもニコニコやさしいお母さんでいたのですが、中々現実には厳しい。一つ、私にとっていいことがありました。子どもをおいて友達とはじめての海外旅行を五月末から六月にかけて行ってきまして、失敗の連続で爆笑旅行となったのですが来年も是非いきたいと思っています。

四月に又転勤しました。約一年半の予定で、再度、岡山へ戻る予定です。今後共、よろしくお願ひします。

学院を卒業して五年目を迎えるようにしています。保育科九期生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？私は開園と同時に就職した、「ときわ学園」で園生と共に奮闘しております。毎年のように学院からの卒業生が就職してきますのでたのしいかぎりです。他施設で人間関係(職員同志)の問題を耳にすることがありますが、ときわ学園ではまったく心配ないのが自慢といえるでしょう。

「先生、おはよう」「おはよう」私が、車から降りると、数名の寮生が必ずかけよってきてくれて、気持ちの良いあいさつをしてくれます。また、げた箱には、上ばきを持って待っていてくれる寮生も。

今年四月からいづみ寮で働くようになり五月月たちました。そこで私は、改めて「生活」というものを感じています。

第一期生のみなさんお元気ですか？それぞれ郷里に帰られた方も活躍のことと思います。卒業以来、家庭と仕事と頑張ってつづいてきたのですが、このところ、頑張りがでなくて落ちこんでいます。子どもも小五、小一、四才とみんな元気になった心配は成績のことになるし、「ベんきょう、べんきょう」と教育ママゴンぶりを発揮……子どもにおそれられてしまいます。いつもニコニコやさしいお母さんでいたのですが、中々現実には厳しい。一つ、私にとっていいことがありました。子どもをおいて友達とはじめての海外旅行を五月末から六月にかけて行ってきまして、失敗の連続で爆笑旅行となったのですが来年も是非いきたいと思っています。

四月に又転勤しました。約一年半の予定で、再度、岡山へ戻る予定です。今後共、よろしくお願ひします。

姓黒崎)は九州に帰る地元で結婚して四年目になります。二才になる長男がいます。今は看護の仕事はやめ、奥さんの奥さんになっていまして、時々白衣を着たいと思うのですが、商売の勉強をしなくてはならないのもう二度と白衣を着ることはないと思います。チャッピリ淋しい気持です。岡山を離れて学生時代が懐かしく、一度のたよりを、楽しみにしている一人です。まず最初にK-16の便りがないか探します。

学院も立派になりましたね。先生方も御活躍の様子ですね。機会があれば是非同窓会に出席したいと思っています。そして昔話に花を咲かせています。岡山弁が懐かしいです。……すっかり田舎に染まり波佐見弁まる出しです。色々な地方の言葉が飛びかかって楽しいでしょうね。皆様の御健勝をお祈りします。

看護科 合沢 澄子(宮崎市)

第6期生 (旧姓松葉)

六期生の皆様お元気ですか？毎年同窓会便りが届くと岡山へ行きたくて行きたくて、仕方がないので、一度、結婚前に行きたさき、ごぶさたしています。学院も立派になりましたね。

六才と四才の娘にも手がからなくなりまして、でかけてみたいと思っています。同期生の皆さんその時はよろしくお願ひします。夫の転勤で住所が変わりますが、その都度、同窓会本部にお知らせします。宮崎に来られる際は先輩、後輩、同期生の皆様、御連絡下さいね。

第2看護科 葛原 幸恵(岡山市)

第8期生

私は相変わらず旭川療育園で働いています。思いがけず結婚し、現在は二児の母親もやっています。仕事の方は、進歩しているのやら後退して

いるのやら、悲観苦悶の日々です。障害児と障害者も受け入れる施設になりましたので、新しく勉強するところがたくさんあります。そのおかげ(?)で家庭では、悪妻と悪母なわけです。と言いつつ日々が過ぎて行きます。忙しさにあはれがちな毎日時々いっしょに勉強していた頃がなつかしく思い出され、あの頃のような感動を持って生きて行きたいものだと思います。では、又会いましょう。

第2看護科 工藤 幸子(大館市)

第8期生

皆様お元気ですか。私は昨年から秋田県の大館という所に住んでおります。主人が亡くなった父の後を継ぐ事になり寺住いをしております。十三年間住み慣れた岡山を離れ全く別の社会に飛び込み唯今主人と奮闘中です。お寺はお年寄りとの付き合いが多く山田先生から教えていただいた老人六歌仙を思い出して本心に歌の通りだと感じています。今も昔も老人の心理って変ってないのか。人事ではあります。自分も気を付けなくちゃ。それでは又、クラス会でお会いしましょう。

第2看護科 武田 鈴子(兵庫県三木市)

第8期生

八期生のみなさんお元気ですか。あの時、お腹にいた息子も今夏で二才になりました。親に似ず、やんちゃ坊主です。この子を産む時、一生に一度の人生、看護の道を貫くべきか、はたまた育児に専念すべきか、とずいぶん悩みましたが、「オギャー」を耳にした瞬間、迷わず育児の道を選びました。母親と本能がオーパライプする中で、着実に成長をなしとげている息子を前にし、一段と目を細めている毎日です。さて、英嗣長さん、新婚さんの安

江ちゃん(旧、平中さん)リハに燃えているイッちゃん。そしてお寺の奥様になられた工藤さんお元気ですか。忘れもしない五年前のバレンタインデーの事。今となってはなつかしい思い出話ですね(今だから言える)。トヤマ先生、実は……。皆様方のご健康とご多幸をお祈り致します。

第2看護科 亀屋 幸江(北海道)

第12期生

皆様には御変り無く活躍して居りますことと思います。私も元気で働いて居ります。皆様よろしくね。

第2看護科 佐藤多加子(大阪府)

第12期生

十二期生のみな様、お元気ですか。私も元気でがんばっています。今度、大阪に帰ります。みんな遊びに来てください。旭川荘の周辺は、今深緑の木々につつまれていて、学校の頃を時々思い出しています。学校の先生方も、みなさんお元気の様子です。一度は顔を出しましょう。

第2看護科 松田 憲尚(滋賀県守山市)

第12期生

暑い夏がやって来てイネの汗しぶきを横目にしながら自転車のペダルを踏むにつけ、すがすがしいものを感ぜられることになりました。学院の先生方も皆さんお元気ですか。数年前の学院祭の朝、旭川沿の山にかかったキリ雲を思い出しています。毎日仕事におわれて心に残る時間をもつことが少なくなったことが残念ではあります。後輩の船曳君と岡ヶ原にある伊吹山に夏の終わりに登ってみようと話しています。

第2看護科 恒岡 真樹(北九州市小倉)

第13期生

こんにちは。お元気ですか？私もやっと職場に慣れて楽しく過し

てます。岡山を離れて、早くも四月になり生れ育った福岡は小倉にいます。やはり学生時代に通じた岡山がとてなつかしく思っています。私は今、救急病院の外科病棟で勤務していますが、とても忙しくて、また、わからないことばかりで今でも実習生だと思いつつも勉強だと思いつつも勉強しています。何も出来ななくても私のモットーとする。いつも笑顔で、というのを忘れず、患者と接していると、いつの間にか良いコミュニケーションをとることができています。皆様もつらいこと、悲しいことは沢山あると思いますが、患者にはやさしい笑顔で接していきましょね。また皆様と会える日を楽しみにがんばります。お体に気をつけて。

第1看護科 遠藤 晴美(京都市)

第4期生

とうとう、この職に就いて二年目に突入！なんとか慣れて多少、気持ちに余裕を持って看護に取り組んでいます。同期の皆さんはどうでしょうか？

ところで今春、我、京都府立洛南病院に同校出身の坂根君(旧姓小瀬)がやってきました。これで同校出身者は三人！大変力強い仲間が出来、ホッとしたのです。これからドンドン同校出身の仲間が増えるとい

いナ、と思っています。精神科看護を真剣に学び、又取り組んでみたいと思っている方、是非うちの病院に来て下さい。私達と一緒に頑張っ

て、一人でも多くの患者さんを社会復帰させましょ。精神科看護は難しいですけど、なかなかやりがいのあるものです。どうぞ皆さん、身体には十分気をつけて私生活、仕事共にベストをつくして下さい。京都にきたときは遠慮なく遊びに来て下さいね。

第1看護科 小沢 和子(岡山市)

第4期生

看護婦になってもう一年五ヶ月が過ぎようとしています。夜勤が来る度に、何事も起こりませんようにと願っています。ドクター、患者、看護婦と、それぞれの人間関係、人間関係の難しさも日々感じています。先輩の看護婦さんに比べ、自分の無力、無知を感じながらも、患者さんを中心のケアができる看護婦を目指し、努力していきたいと思っています。

第1看護科 田中 睦子(岡山市)

第5期生

皆様お変わりございませんか。卒業して早くも半年が過ぎようとしています。私は念願の助産婦学校へ入学したもののあまりの厳しさに自分自身を見失いそうになることもあります。八月の時点で分娩介助に二例ついたところですが、本当に助産婦という職業は責任の重いものだと改めて実感しています。今は、自分の未熟さに情けない思いでいっぱいですが、先生方、先輩の助産婦の方々、クラスメイト、私をとりまく周囲の人々から、ひとつでも多くのことを学びとり、常に前進していきたいと思っています。そして、いつでも笑顔で忘れないでいたいと思います。では、お元気です。

編集後記

毎年の学院祭と同窓会定期総会の御案内をかねて、年一回の同窓会だより(第八号)をお届けします。会員の住所変更のままため卒業生の手元に届かず返送されて来るものもかなりあります。住所変更の場合は、新住所をハガキで結構です。同窓会事務局(学院内)まで御一報下さい。